

平成27年 6月12日
道 路 局

高速道路の通行止めワーストランキング(平成26年度) ～全国の道路利用に関するビッグデータの集計 第2弾～

- ① 降雨による通行止め時間ワースト1位: 松山道(上下)いよ小松 JCT～川内
- ② 災害・悪天候による通行止め時間ワースト1位: 大分道(上下)湯布院～日出 JCT
- ③ 事故・その他による通行止め時間ワースト1位: 山形道(上り)庄内あさひ～湯殿山
- ④ 工事による通行止め時間ワースト1位: 関門トンネル(上下)下関～門司
- ⑤ 全国の高速道路の運用率※: 99.61%

※運用率: 高速道路が通行止めとならず通行可能であった時間の割合

高速道路が通過する地域の地形的・気象的な要因や、工事のため、特定の時期や路線、箇所では長時間の通行止めを実施しています。

このたび、全国的高速道路において収集した各種交通データを活用し、全国の高速道路の通行止めワーストランキングをビッグデータ集計の第2弾として取りまとめましたので、お知らせします。

国土交通省では、このような道路の弱点箇所やその原因を把握したうえで、必要な対策を講じ、道路の更なる機能の向上に取り組むことで、円滑、安全、快適で、地域の活力向上にも資する道路交通サービスを提供していきます。

1. 集計の概要 (ランキングは添付資料参照)

- 対象の道路: 以下の高速道路会社が管理する高速自動車国道および一般有料道路
○東日本高速道路株式会社 ○中日本高速道路株式会社 ○西日本高速道路株式会社
- 対象の期間: 平成26年4月～平成27年3月
- 集計の項目: ・IC区間別・要因別通行止め時間ワーストランキング
・高速道路の運用率

2. 掲載ホームページ

以下のアドレスにて公開します。

○http://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-data/road_closed.html

お問い合わせ先	国土交通省 道路局 高速道路課 有料道路調整室 課長補佐 宮西洋幸 TEL (03) 5253-8111 (代表) 38382 (内線) FAX (03) 5253-1619
---------	--

NEXCO3社の要因別高速道路通行止め時間(下位30区間)

1-1. ■降雨 (1-2. 災害・悪天候から抜き出して集計)

- NEXCO3社では、各区间ごとにあらかじめ定めた降雨基準値に達した時点で、通行止めを実施
- 四国内の各路線が、下位のほとんどを占めた

順位	平成26年度					
	通行止め 時間(時間)	運用率	道路名	区間	上下 区分	暫定 2車
1	61.4	99.30%	松山自動車道	川内 ～ いよ小松JCT	上	
	61.4	99.30%	松山自動車道	いよ小松JCT ～ 川内	下	
3	60.5	99.31%	高知自動車道	南国 ～ 大豊	上	
	60.5	99.31%	高知自動車道	大豊 ～ 南国	下	
5	57.0	99.35%	松山自動車道	いよ小松JCT ～ いよ西条	上	
	57.0	99.35%	松山自動車道	いよ西条 ～ いよ小松JCT	下	
7	52.8	99.40%	高知自動車道	新宮 ～ 川之江東JCT	上	
	52.8	99.40%	高知自動車道	川之江東JCT ～ 新宮	下	
	52.8	99.40%	高知自動車道	大豊 ～ 新宮	上	
	52.8	99.40%	高知自動車道	新宮 ～ 大豊	下	
11	49.3	99.44%	今治小松自動車道	いよ小松JCT ～ いよ小松北	上	○
	49.3	99.44%	今治小松自動車道	いよ小松北 ～ いよ小松JCT	下	○
	49.3	99.44%	今治小松自動車道	いよ小松北 ～ 東予丹原	上	○
	49.3	99.44%	今治小松自動車道	東予丹原 ～ いよ小松北	下	○
	49.3	99.44%	今治小松自動車道	東予丹原 ～ 今治湯ノ浦	上	○
	49.3	99.44%	今治小松自動車道	今治湯ノ浦 ～ 東予丹原	下	○
17	48.8	99.44%	高知自動車道	土佐 ～ 伊野	上	○
	48.8	99.44%	高知自動車道	伊野 ～ 土佐	下	○
19	42.0	99.52%	新名神高速道路	亀山JCT ～ 甲賀土山	下	
20	40.7	99.54%	高知自動車道	高知 ～ 南国	上	
	40.7	99.54%	高知自動車道	南国 ～ 高知	下	
22	39.8	99.55%	宮崎自動車道	田野 ～ 都城	上	
	39.8	99.55%	宮崎自動車道	都城 ～ 田野	下	
24	38.5	99.56%	高知自動車道	伊野 ～ 高知	上	○
	38.5	99.56%	高知自動車道	高知 ～ 伊野	下	○
26	35.8	99.59%	高知自動車道	土佐PASマートIC ～ 土佐	上	○
	35.8	99.59%	高知自動車道	土佐 ～ 土佐PASマートIC	下	○
	35.8	99.59%	高知自動車道	須崎東 ～ 土佐PASマートIC	上	○
	35.8	99.59%	高知自動車道	土佐PASマートIC ～ 須崎東	下	○
30	35.7	99.59%	高松自動車道	板野 ～ 鳴門	上	○
	35.7	99.59%	高松自動車道	鳴門 ～ 板野	下	○
	35.7	99.59%	高松自動車道	引田 ～ 板野	上	○
	35.7	99.59%	高松自動車道	板野 ～ 引田	下	○

※運用率

高速道路が通行止めとならず通行可能であった時間の割合

$$\text{区間毎の運用率} = \left(1 - \frac{\text{年間累計通行止め時間} \times \text{区間延長}}{24\text{時間} \times 365\text{日} \times \text{区間延長}} \right) \times 100$$

NEXCO3社の要因別高速道路通行止め時間(下位30区間)

1-2. ■災害・悪天候

- 霧や雪による通行止めが多い大分県内区間が、下位を占めた
○ その他の区間は雪による通行止めが多い

順位	平成26年度					
	通行止め 時間(時間)	運用率	道路名	区間	上下 区分	暫定 2車
1	271.0	96.91%	大分自動車道	日出JCT ～ 湯布院	上	
	271.0	96.91%	大分自動車道	湯布院 ～ 日出JCT	下	
3	245.9	97.19%	宇佐別府道路	速見 ～ 大分農業文化公園	上	○
	245.9	97.19%	宇佐別府道路	大分農業文化公園 ～ 速見	下	○
	245.9	97.19%	大分自動車道	別府湾PAスマートIC ～ 日出JCT	上	
	245.9	97.19%	大分自動車道	日出JCT ～ 別府湾SAスマートIC	下	
	245.9	97.19%	大分自動車道	別府 ～ 別府湾SAスマートIC	上	
	245.9	97.19%	大分自動車道	別府湾SAスマートIC ～ 別府	下	
	245.9	97.19%	大分自動車道日出速見支線	速見 ～ 日出JCT	上	
	245.9	97.19%	大分自動車道日出速見支線	日出JCT ～ 速見	下	
11	241.4	97.24%	日出バイパス	日出 ～ 速見	下	○
	241.4	97.24%	日出バイパス	速見 ～ 日出	上	○
13	154.7	98.23%	舞鶴若狭自動車道	綾部 ～ 福知山	上	○
	154.7	98.23%	舞鶴若狭自動車道	福知山 ～ 綾部	下	○
15	107.2	98.78%	道東自動車道	十勝清水 ～ トマム	上	○
	107.2	98.78%	道東自動車道	トマム ～ 十勝清水	下	○
17	104.7	98.81%	東海北陸自動車道	ぎふ大和 ～ 郡上八幡	上	
	104.7	98.81%	東海北陸自動車道	白鳥 ～ ぎふ大和	上	
19	102.2	98.83%	東海北陸自動車道	郡上八幡 ～ ぎふ大和	下	
	102.2	98.83%	東海北陸自動車道	ぎふ大和 ～ 白鳥	下	
21	96.9	98.89%	上信越自動車道	佐久平PAスマートIC ～ 碓氷軽井沢	上	
	96.9	98.89%	上信越自動車道	佐久 ～ 佐久平PAスマートIC	上	
23	96.8	98.89%	小田原厚木道路	平塚 ～ 大磯	上	
	96.8	98.89%	大分自動車道	大分 ～ 別府	上	
	96.8	98.89%	大分自動車道	別府 ～ 大分	下	
26	93.2	98.94%	東北自動車道	鹿角八幡平 ～ 安代	上	
	93.2	98.94%	東北自動車道	安代 ～ 鹿角八幡平	下	
28	92.9	98.94%	東北自動車道	十和田 ～ 鹿角八幡平	上	
	92.9	98.94%	東北自動車道	鹿角八幡平 ～ 十和田	下	
30	91.3	98.96%	東海北陸自動車道	白鳥 ～ 高鷲	下	○

※運用率

高速道路が通行止めとならず通行可能であった時間の割合

$$\text{区間毎の運用率} = \left(1 - \frac{\text{年間累計通行止め時間} \times \text{区間延長}}{24\text{時間} \times 365\text{日} \times \text{区間延長}} \right) \times 100$$

NEXCO3社の要因別高速道路通行止め時間(下位30区間)

1-3. ■事故・その他

- 山形道の通行止めは、接続する国道112号(月山道路)の雪崩通行止めを受けた措置
○ 西湘バイパスの通行止めは、越波によるもの

順位	平成26年度						暫定 2車
	通行止め 時間(時間)	運用率	道路名	区間		上下 区分	
1	95.4	98.91%	山形自動車道	庄内あさひ	～ 湯殿山	上	○
2	68.8	99.21%	西湘バイパス	西湘二宮	～ 橘	下	
	68.8	99.21%	西湘バイパス	橘	～ 国府津	下	
	68.8	99.21%	西湘バイパス	国府津	～ 酒匂	下	
	68.8	99.21%	西湘バイパス	酒匂	～ 小田原	下	
	68.8	99.21%	西湘バイパス	早川	～ 石橋	下	
7	51.4	99.41%	八代日奈久道	八代JCT	～ 八代南	下	○
8	49.4	99.44%	関門トンネル	門司	～ 下関	上	
	49.4	99.44%	関門トンネル	下関	～ 門司	下	
10	46.2	99.47%	第二京阪道路	巨椋池	～ 洛南起点	上	
	46.2	99.47%	第二京阪道路	洛南起点	～ 巨椋池	下	
12	43.1	99.51%	西湘バイパス	橘	～ 西湘西宮	上	
	43.1	99.51%	西湘バイパス	国府津	～ 橘	上	
14	40.3	99.54%	道央自動車道	深川	～ 旭川鷹栖	下	
15	37.8	99.57%	西湘バイパス	小田原	～ 石橋	下	
16	37.4	99.57%	道東自動車道	むかわ穂別	～ 占冠	下	○
17	36.3	99.59%	西湘バイパス	酒匂	～ 国府津	上	
	36.3	99.59%	西湘バイパス	小田原	～ 酒匂	上	
	36.3	99.59%	西湘バイパス	石橋	～ 早川	上	
20	35.6	99.59%	西湘バイパス	小田原西	～ 早川	上	
21	34.7	99.60%	上信越自動車道	新井PASマートIC	～ 中郷	上	○
	34.7	99.60%	上信越自動車道	上越高田	～ 新井PASマートIC	上	○
23	33.9	99.61%	道東自動車道	夕張	～ むかわ穂別	下	○
24	33.6	99.62%	上信越自動車道	中郷	～ 新井PASマートIC	下	○
	33.6	99.62%	上信越自動車道	新井PASマートIC	～ 上越高田	下	○
26	33.4	99.62%	上信越自動車道	中郷	～ 妙高高原	上	○
	33.4	99.62%	上信越自動車道	妙高高原	～ 中郷	下	○
28	32.1	99.63%	新東名高速道路(引佐連絡路)	三ヶ日JCT	～ 浜松いなさ	上	
29	31.8	99.64%	西湘バイパス	早川JCT	～ 小田原西	下	
	31.8	99.64%	西湘バイパス	小田原西	～ 箱根口	下	

※運用率

高速道路が通行止めとならず通行可能であった時間の割合

$$\text{区間毎の運用率} = \left(1 - \frac{\text{年間累計通行止め時間} \times \text{区間延長}}{24\text{時間} \times 365\text{日} \times \text{区間延長}} \right) \times 100$$

NEXCO3社の要因別高速道路通行止め時間(下位30区間)

1-4. ■工事

- 工事による通行止め時間の下位30区間のほとんどを暫定2車線区間が占めた
- 暫定2車線区間では、車線規制による工事・点検が困難であり、通行止めにより実施していることが主な要因

順位	平成26年度						暫定2車
	通行止め時間(時間)	運用率	道路名	区間		上下区分	
1	1,440.0	83.56%	関門トンネル	門司	～ 下関	上	
	1,440.0	83.56%	関門トンネル	下関	～ 門司	下	
3	608.0	93.06%	八戸自動車道八戸青森線	八戸北	～ 八戸JCT	上	○
4	247.0	97.18%	磐越自動車道	津川	～ 西会津	上	○
	247.0	97.18%	磐越自動車道	西会津	～ 津川	下	○
6	224.5	97.44%	宇佐別府道路	院内	～ 宇佐	上	○
7	215.5	97.54%	宇佐別府道路	宇佐	～ 院内	下	○
8	209.0	97.61%	道東自動車道	占冠	～ むかわ穂別	上	○
	209.0	97.61%	道東自動車道	むかわ穂別	～ 占冠	下	○
10	207.8	97.63%	日本海東北自動車道	酒田みなと	～ 酒田	上	○
11	206.5	97.64%	宇佐別府道路	安心院	～ 院内	上	○
	206.5	97.64%	宇佐別府道路	大分農業文化公園	～ 安心院	上	○
	206.5	97.64%	宇佐別府道路	速見	～ 大分農業文化公園	上	○
14	204.0	97.67%	日本海東北自動車道	酒田	～ 酒田みなと	下	○
15	200.0	97.72%	徳島自動車道	脇町	～ 土成	上	○
	200.0	97.72%	徳島自動車道	土成	～ 脇町	下	○
	200.0	97.72%	舞鶴若狭自動車道	綾部	～ 福知山	上	○
	200.0	97.72%	舞鶴若狭自動車道	福知山	～ 綾部	下	○
19	197.5	97.75%	宇佐別府道路	院内	～ 安心院	下	○
	197.5	97.75%	宇佐別府道路	安心院	～ 大分農業文化公園	下	○
	197.5	97.75%	宇佐別府道路	大分農業文化公園	～ 速見	下	○
22	180.0	97.95%	磐越自動車道	新鶴PASマートIC	～ 会津若松	上	○
	180.0	97.95%	磐越自動車道	会津若松	～ 新鶴PASマートIC	下	○
	180.0	97.95%	磐越自動車道	会津坂下	～ 新鶴PASマートIC	上	○
	180.0	97.95%	磐越自動車道	新鶴PASマートIC	～ 会津坂下	下	○
26	165.2	98.11%	舞鶴若狭自動車道	舞鶴東	～ 舞鶴西	上	○
27	161.2	98.16%	舞鶴若狭自動車道	舞鶴西	～ 舞鶴東	下	○

※運用率

高速道路が通行止めとならず通行可能であった時間の割合

$$\text{区間毎の運用率} = \left(1 - \frac{\text{年間累計通行止め時間} \times \text{区間延長}}{24\text{時間} \times 365\text{日} \times \text{区間延長}} \right) \times 100$$

NEXCO3社の要因別高速道路通行止め時間(下位30区間)

1-5. ■全要因

順位	平成26年度					
	通行止め 時間(時間)	運用率	道路名	区間	上下 区分	暫定 2車
1	1,489.4	83.00%	関門トンネル	門司 ～ 下関	上	
	1,489.4	83.00%	関門トンネル	下関 ～ 門司	下	
3	609.8	93.04%	八戸自動車道八戸青森線	八戸北 ～ 八戸JCT	上	○
4	452.4	94.84%	宇佐別府道路	速見 ～ 大分農業文化公園	上	○
5	443.4	94.94%	宇佐別府道路	大分農業文化公園 ～ 速見	下	○
6	356.7	95.93%	舞鶴若狭自動車道	福知山 ～ 綾部	下	○
7	355.4	95.94%	舞鶴若狭自動車道	綾部 ～ 福知山	上	○
8	335.9	96.17%	大分自動車道日出速見支線	速見 ～ 日出JCT	上	
	335.9	96.17%	大分自動車道日出速見支線	日出JCT ～ 速見	下	
10	304.4	96.53%	日出バイパス	速見 ～ 日出	下	○
11	304.4	96.53%	日出バイパス	日出 ～ 速見	上	○
12	285.3	96.74%	大分自動車道	湯布院 ～ 日出JCT	下	
13	271.0	96.91%	大分自動車道	日出JCT ～ 湯布院	上	
14	262.9	97.00%	道東自動車道	むかわ穂別 ～ 占冠	下	○
15	257.0	97.07%	磐越自動車道	西会津 ～ 津川	下	○
16	255.6	97.08%	磐越自動車道	津川 ～ 西会津	上	○
17	247.2	97.18%	大分自動車道	別府湾SAスマートIC ～ 日出JCT	上	
	247.2	97.18%	大分自動車道	別府 ～ 別府湾SAスマートIC	上	
19	245.9	97.19%	大分自動車道	日出JCT ～ 別府湾SAスマートIC	下	
	245.9	97.19%	大分自動車道	別府湾SAスマートIC ～ 別府	下	
21	240.0	97.26%	宇佐別府道路	院内 ～ 宇佐	上	○
22	239.4	97.27%	道東自動車道	占冠 ～ むかわ穂別	上	○
23	239.0	97.27%	徳島自動車道	脇町 ～ 土成	上	○
24	236.2	97.30%	徳島自動車道	土成 ～ 脇町	下	○
25	231.0	97.36%	宇佐別府道路	宇佐 ～ 院内	下	○
26	223.3	97.45%	宇佐別府道路	大分農業文化公園 ～ 安心院	上	○
27	222.0	97.47%	宇佐別府道路	安心院 ～ 院内	上	○
28	214.3	97.55%	宇佐別府道路	安心院 ～ 大分農業文化公園	下	○
29	213.5	97.56%	道東自動車道	夕張 ～ むかわ穂別	下	○
30	213.0	97.57%	宇佐別府道路	院内 ～ 安心院	下	○

※運用率

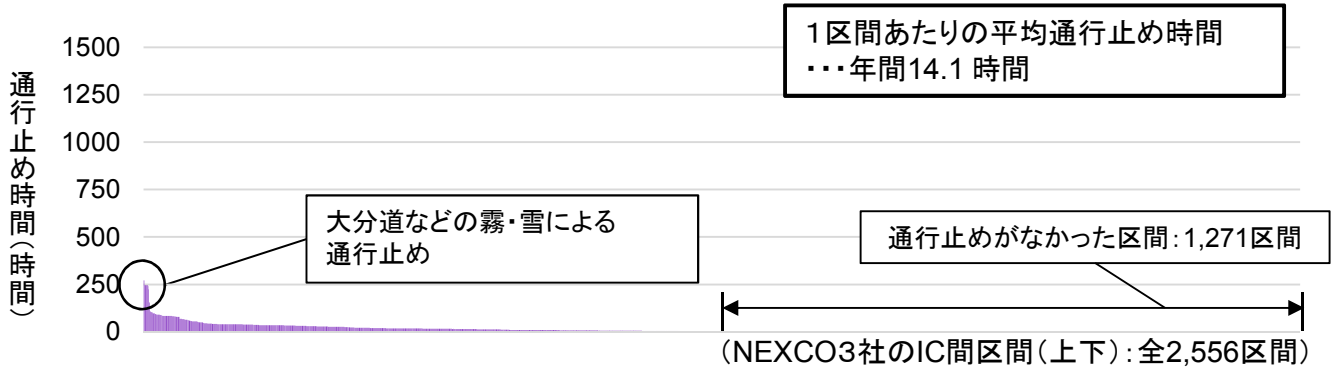
高速道路が通行止めとならず通行可能であった時間の割合

$$\text{区間毎の運用率} = \left(1 - \frac{\text{年間累計通行止め時間} \times \text{区間延長}}{24\text{時間} \times 365\text{日} \times \text{区間延長}} \right) \times 100$$

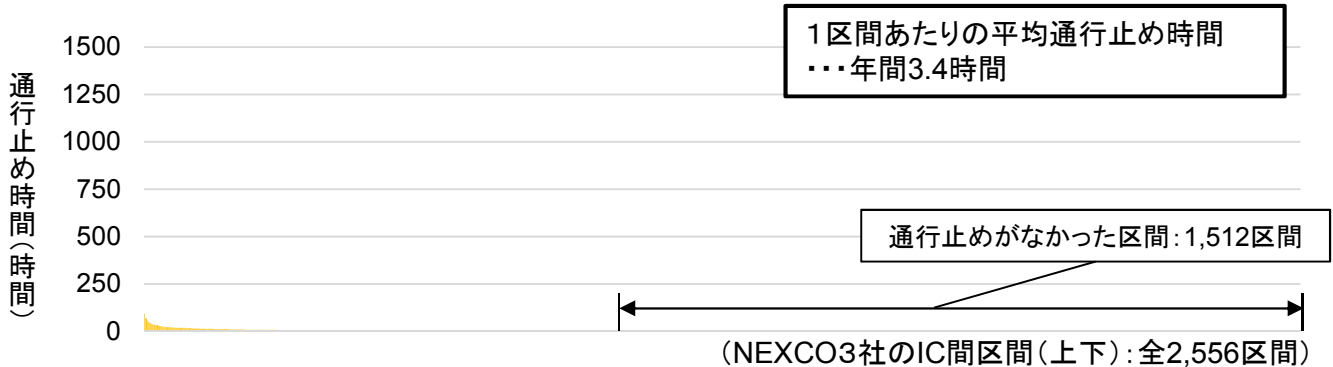
2. 平成26年4月～平成27年3月の通行止め時間の要因別分析

- NEXCO3社の高速道路の平成26年度の区間あたりの平均通行止め時間は、年間34.1時間
- このうち、工事によるものが、16.7時間(49.1%)を占めた
- 平成26年度に一度も通行止めにならなかったのは、2,556区間中711区間であった

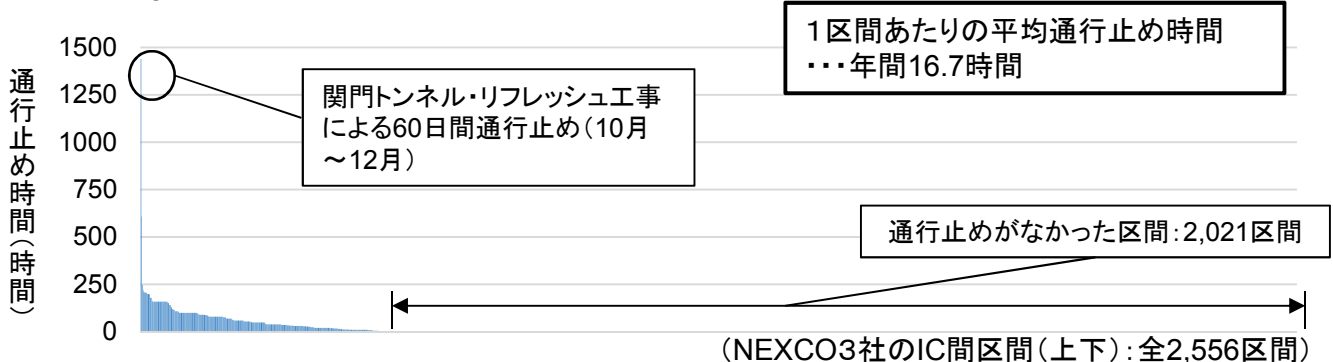
<災害・悪天候>



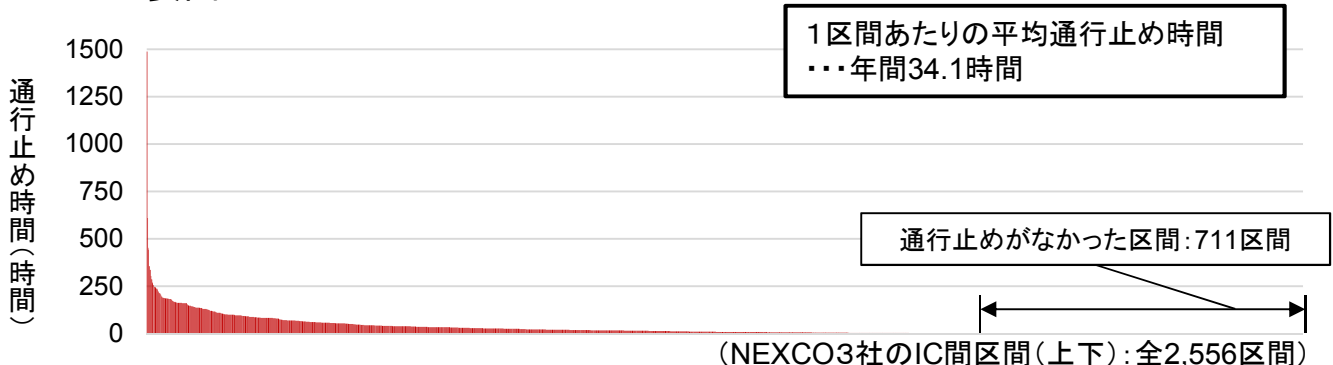
<事故・その他>



<工事>



<全要因>



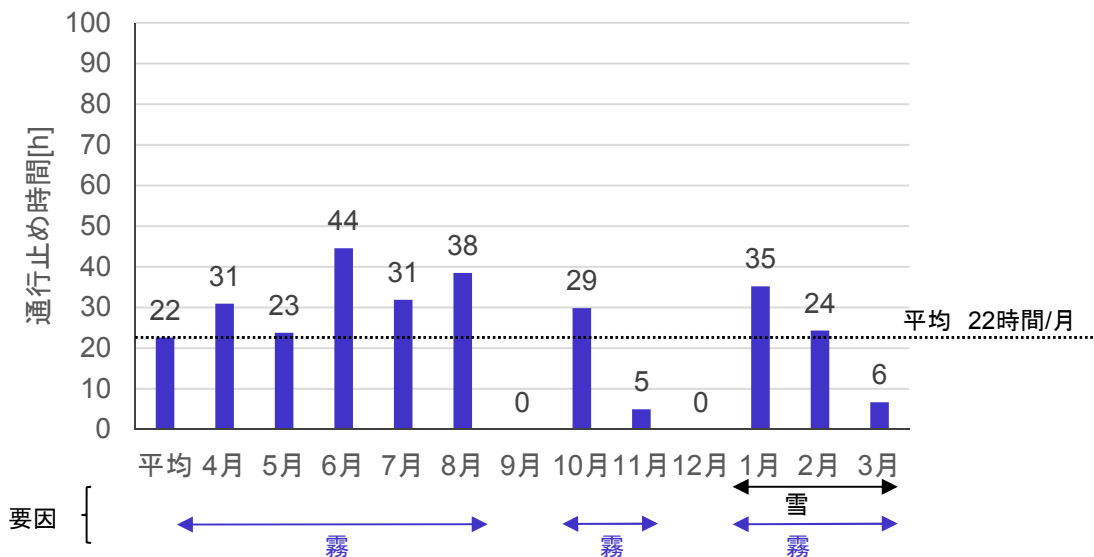
災害・悪天候通行止め代表事例での要因分析と通行止め時間削減対策

- 大分道などの一部区間では、雪や霧により、通行止めを実施
- 冬用タイヤ規制の導入や、視線誘導対策を講じて通行止め時間削減に取り組んでおり、引き続き対策を実施

○災害・悪天候通行止めによる通行止め時間(下位10区間)

順位	平成26年度					
	通行止め時間(時間)	運用率	道路名	区間	上下区分	暫定2車
1	271.0	96.91%	大分自動車道	日出JCT ~ 湯布院	上	
	271.0	96.91%	大分自動車道	湯布院 ~ 日出JCT	下	
3	245.9	97.19%	宇佐別府道路	速見 ~ 大分農業文化公園	上	○
	245.9	97.19%	宇佐別府道路	大分農業文化公園 ~ 速見	下	○
	245.9	97.19%	大分自動車道	別府湾PAスマートIC ~ 日出JCT	上	
	245.9	97.19%	大分自動車道	日出JCT ~ 別府湾SAスマートIC	下	
	245.9	97.19%	大分自動車道	別府 ~ 別府湾SAスマートIC	上	
	245.9	97.19%	大分自動車道	別府湾SAスマートIC ~ 別府	下	
	245.9	97.19%	大分自動車道日出速見支線	速見 ~ 日出JCT	上	
	245.9	97.19%	大分自動車道日出速見支線	日出JCT ~ 速見	下	

○大分自動車道 湯布院IC～日出JCT間における月別通行止め時間



○要因と対策

要因

- 1月～3月にかけて、『雪』による通行止めが発生
- 年間を通して、『霧』による通行止めが発生

対策

- 九州で唯一冬用タイヤ規制を実施し、極力通行止めを抑制
- 視線誘導対策等により、極力通行止めを抑制



案内標識のLED化

自発光視線誘導灯の設置

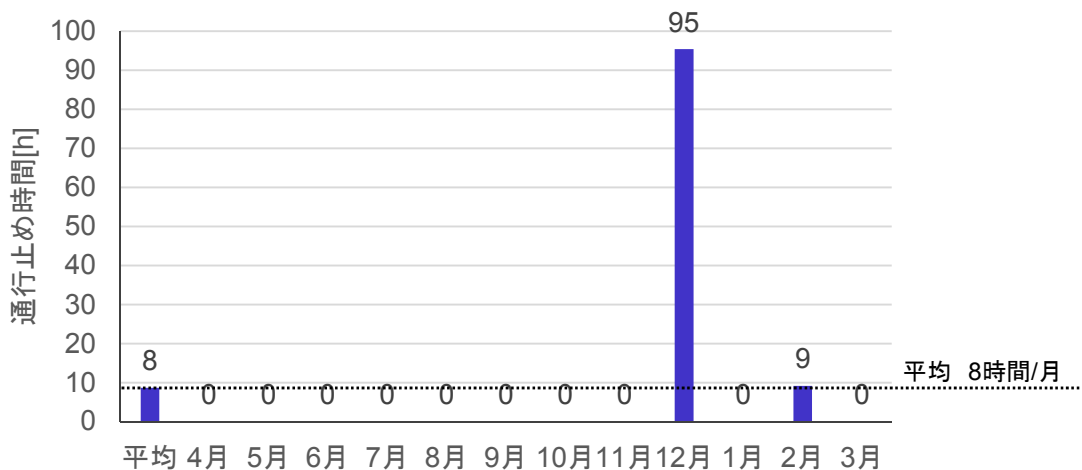
災害・悪天候通行止め代表事例での要因分析と通行止め時間削減対策

- 東海北陸道では、昨年12月の大雪で長時間の通行止めを実施
- 改正災害対策基本法も適用しつつ、立ち往生車両を早期に排除して、極力早期の通行止め解除をめざす

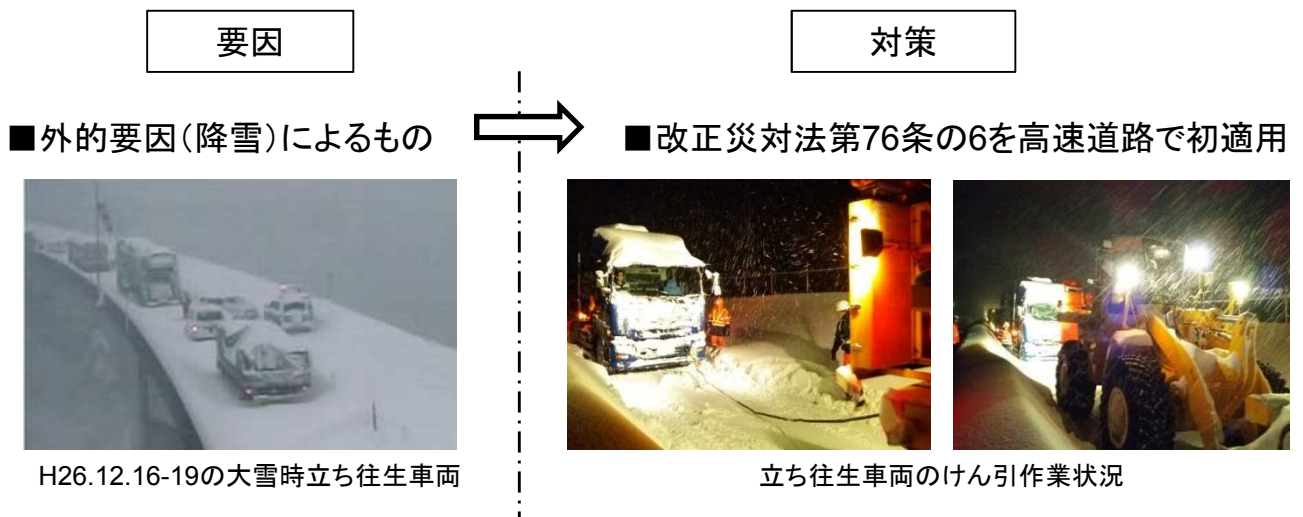
○災害・悪天候通行止めによる通行止め時間(下位11位～20位)

順位	平成26年度						暫定2車
	通行止め時間(時間)	運用率	道路名	区間		上下区分	
11	241.4	97.24%	日出バイパス	日出	～ 速見	下	○
	241.4	97.24%	日出バイパス	速見	～ 日出	上	○
13	154.7	98.23%	舞鶴若狭自動車道	綾部	～ 福知山	上	○
	154.7	98.23%	舞鶴若狭自動車道	福知山	～ 綾部	下	○
15	107.2	98.78%	道東自動車道	十勝清水	～ トマム	上	○
	107.2	98.78%	道東自動車道	トマム	～ 十勝清水	下	○
17	104.7	98.81%	東海北陸自動車道	ぎふ大和	～ 郡上八幡	上	
	104.7	98.81%	東海北陸自動車道	白鳥	～ ぎふ大和	上	
19	102.2	98.83%	東海北陸自動車道	郡上八幡	～ ぎふ大和	下	
	102.2	98.83%	東海北陸自動車道	ぎふ大和	～ 白鳥	下	

○東海北陸自動車道 郡上八幡IC～ぎふ大和IC間における月別通行止め時間



○要因と対策



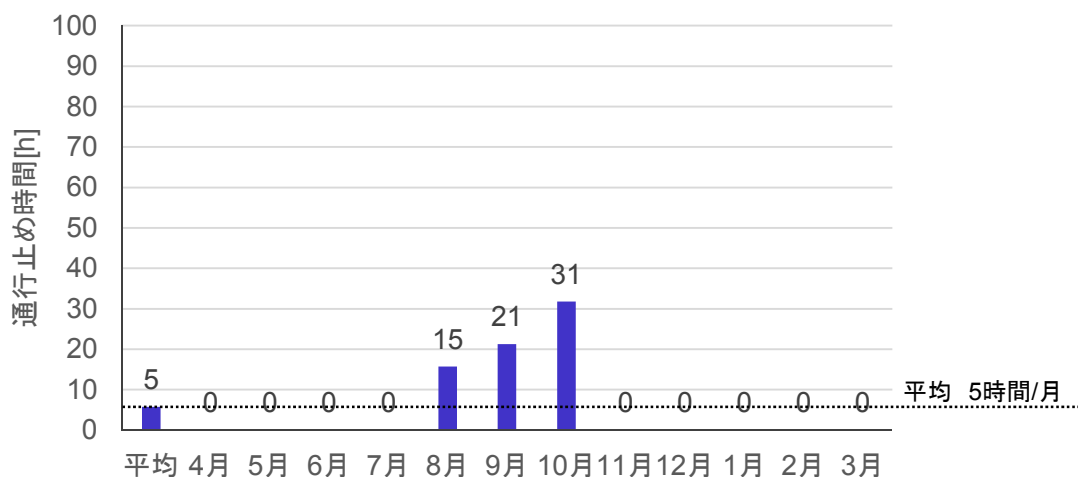
事故・その他事象通行止め代表事例での要因分析と通行止め時間削減対策

- 西湘バイパスでは、暴風雨時の越波で長時間の通行止めを実施
- 越波防止柵等の設置で、通行止め時間の削減に取り組んでおり、引き続き対策を実施

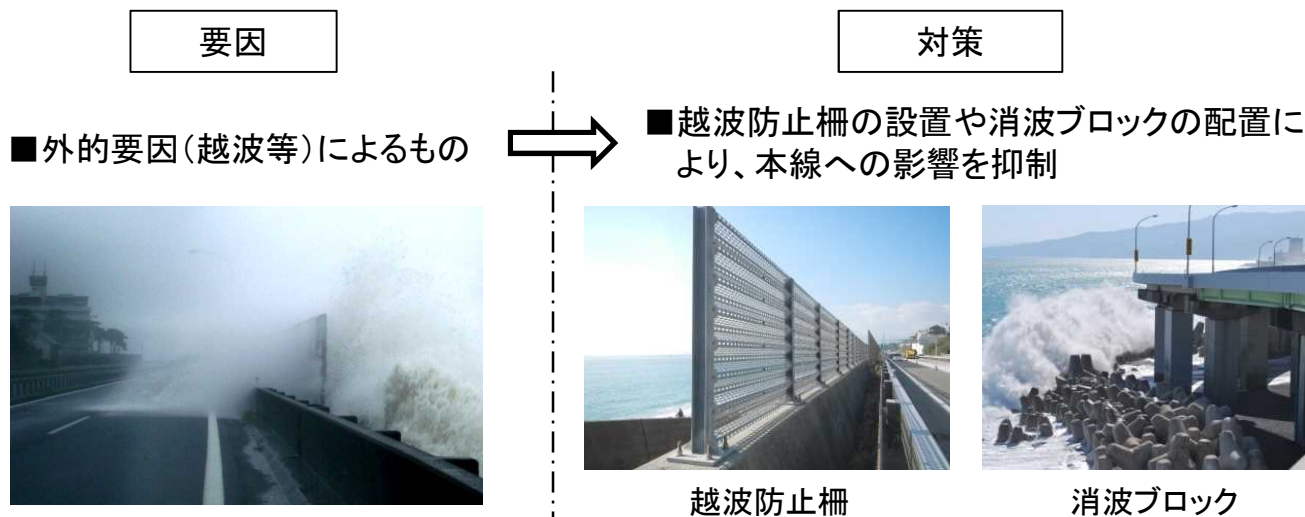
○事故・その他事象通行止めによる通行止め時間(下位10区間)

順位	平成26年度					
	通行止め時間(時間)	運用率	道路名	区間	上下区分	暫定2車
1	95.4	98.91%	山形自動車道	庄内あさひ ~ 湯殿山	上	○
2	68.8	99.21%	西湘バイパス	西湘二宮 ~ 橘	下	
	68.8	99.21%	西湘バイパス	橘 ~ 国府津	下	
	68.8	99.21%	西湘バイパス	国府津 ~ 酒匂	下	
	68.8	99.21%	西湘バイパス	酒匂 ~ 小田原	下	
	68.8	99.21%	西湘バイパス	早川 ~ 石橋	下	
7	51.4	99.41%	八代日奈久道	八代JCT ~ 八代南	下	○
8	49.4	99.44%	関門トンネル	門司 ~ 下関	上	
	49.4	99.44%	関門トンネル	下関 ~ 門司	下	
10	46.2	99.47%	第二京阪道路	巨椋池 ~ 洛南起点	上	
	46.2	99.47%	第二京阪道路	洛南起点 ~ 巨椋池	下	

○西湘バイパス 西湘二宮IC～橘IC間における月別通行止め時間



○要因と対策



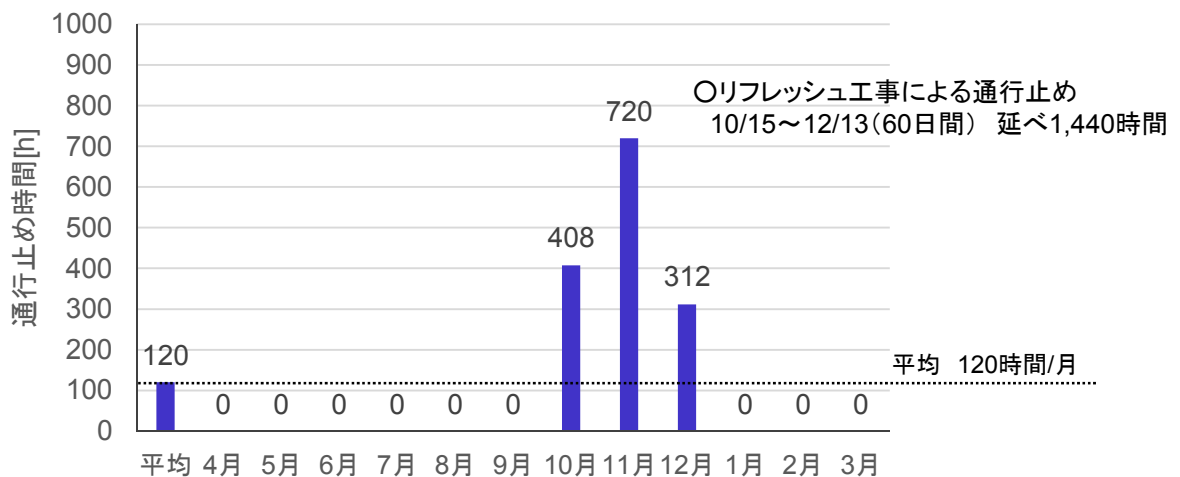
工事通行止め代表事例での要因分析と通行止め時間削減対策

- 関門トンネルでは、補修などのリフレッシュ工事を、昨年10月～12月にかけて実施
- 並行する関門橋を迂回路として活用し、通行止めによる影響を抑制

○工事通行止めによる通行止め時間(下位10区間)

順位	平成26年度					
	通行止め時間(時間)	運用率	道路名	区間	上下区分	暫定2車
1	1,440.0	83.56%	関門トンネル	門司 ～ 下関	上	
	1,440.0	83.56%	関門トンネル	下関 ～ 門司	下	
3	608.0	93.06%	八戸自動車道八戸青森線	八戸北 ～ 八戸JCT	上	○
4	247.0	97.18%	磐越自動車道	津川 ～ 西会津	上	○
	247.0	97.18%	磐越自動車道	西会津 ～ 津川	下	○
6	224.5	97.44%	宇佐別府道路	院内 ～ 宇佐	上	○
7	215.5	97.54%	宇佐別府道路	宇佐 ～ 院内	下	○
8	209.0	97.61%	道東自動車道	占冠 ～ むかわ穂別	上	○
	209.0	97.61%	道東自動車道	むかわ穂別 ～ 占冠	下	○
10	207.8	97.63%	日本海東北自動車道	酒田みなと ～ 酒田	上	○

○関門トンネル 下関IC～門司IC間における月別通行止め時間



○要因と対策

要因

■リフレッシュ工事实施のための通行止め



対策

■迂回路並行路線を迂回路として影響を最小化

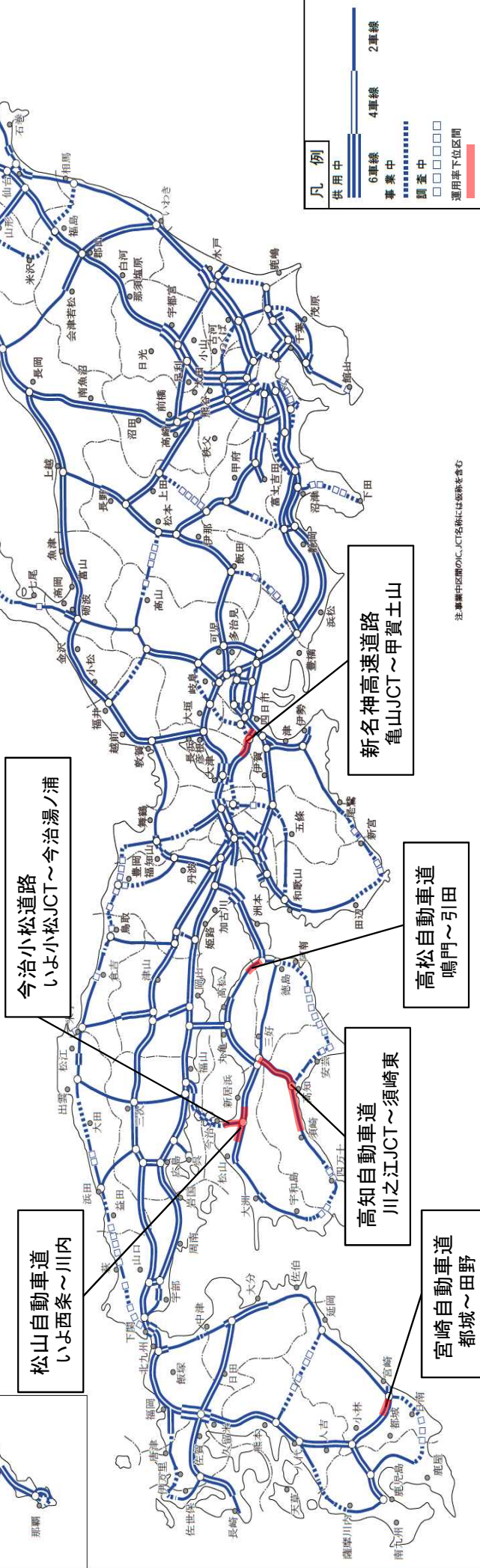
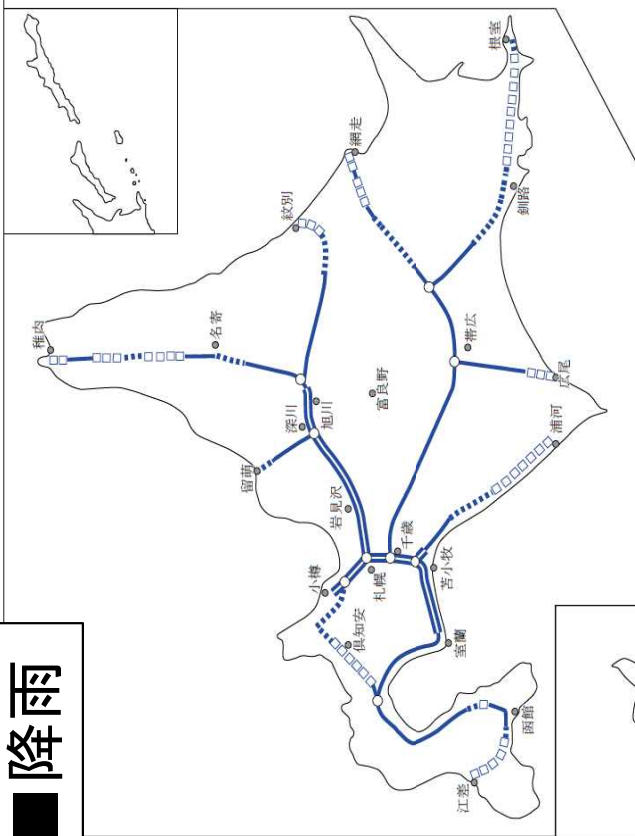
○関門トンネル(水色)
通行止め期間中は
関門橋(オレンジ色)
を迂回路として活用



全国路線図

■ 降雨

H26年度 運用率下位区間



凡例	
供用中	6車線 4車線 2車線
事業中	調査中
調査中	運用率下位区間

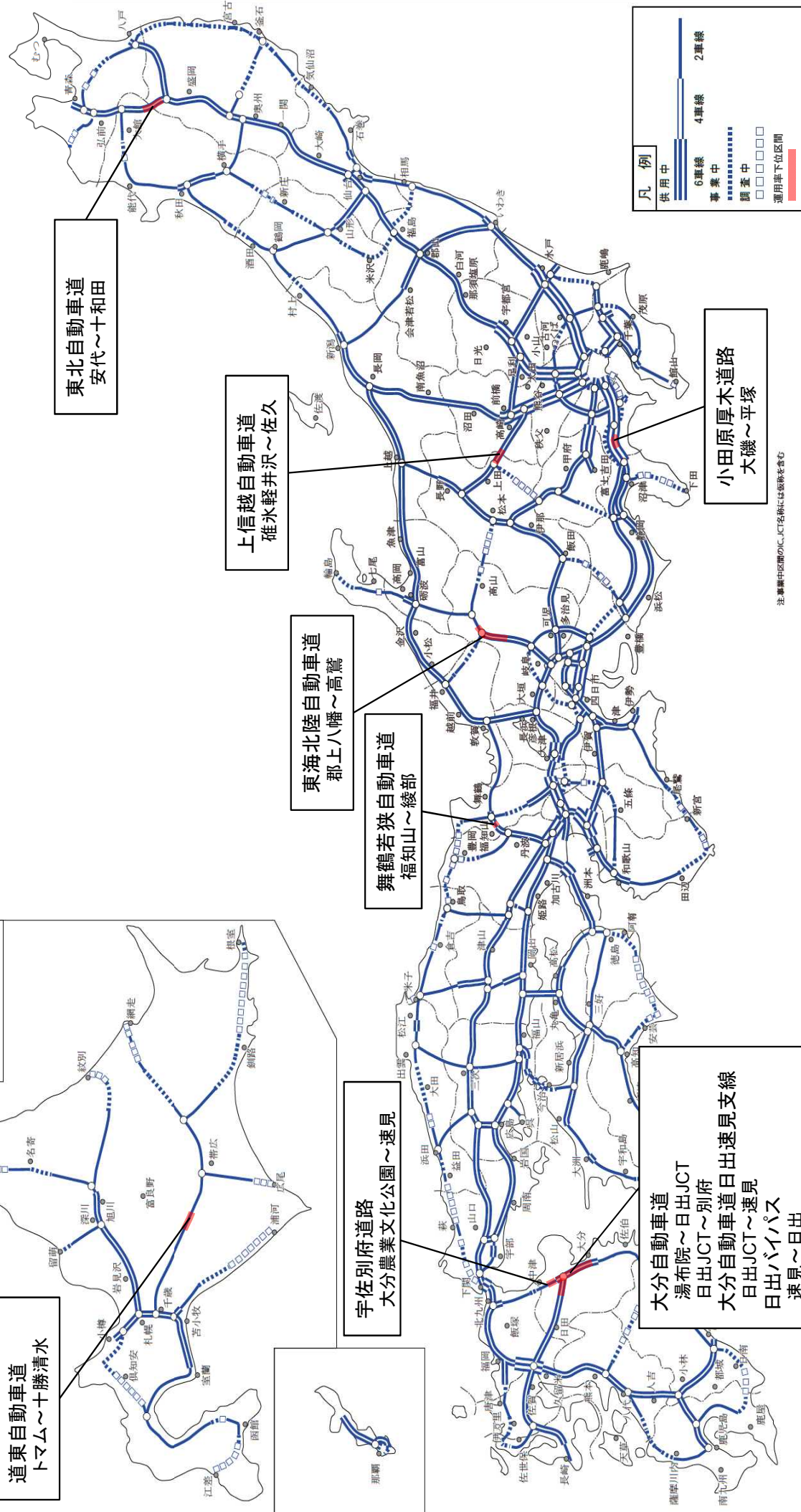
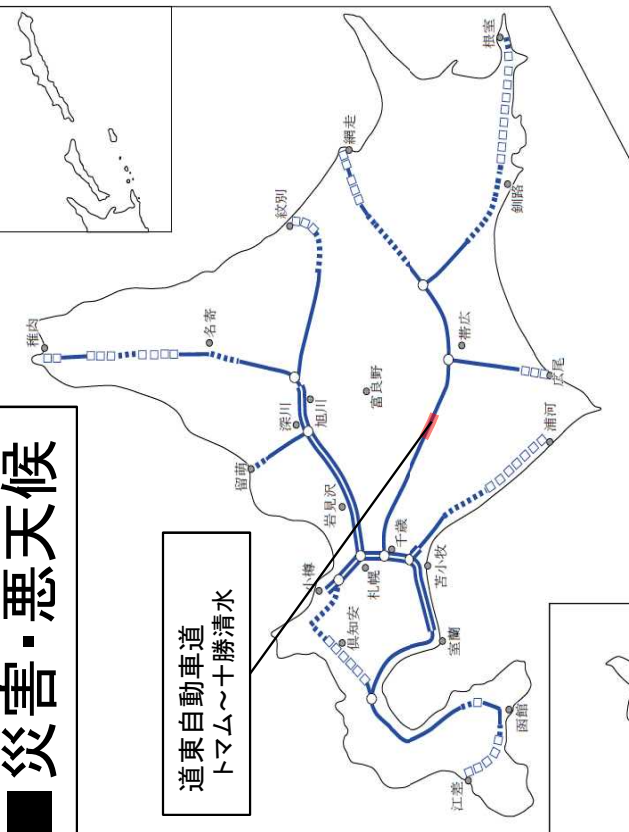
注: 事業中区間のみにJCT名称には仮称を含む

平成27年4月1日現在

全国路線図

災害・悪天候

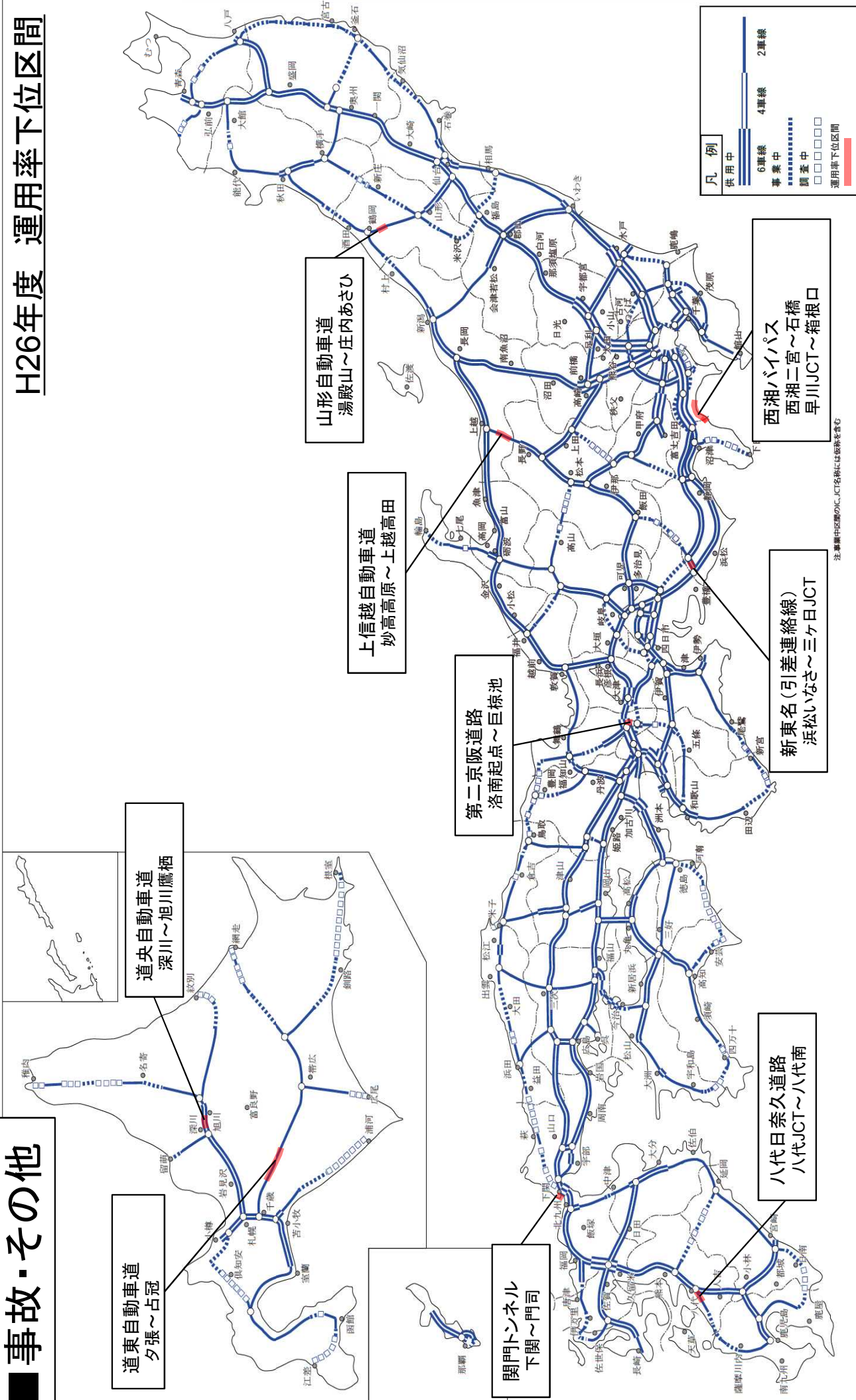
H26年度 運用率下位区間



注: 事業中区間の凡例、JCT名称には仮称を含む

■ 事故・その他

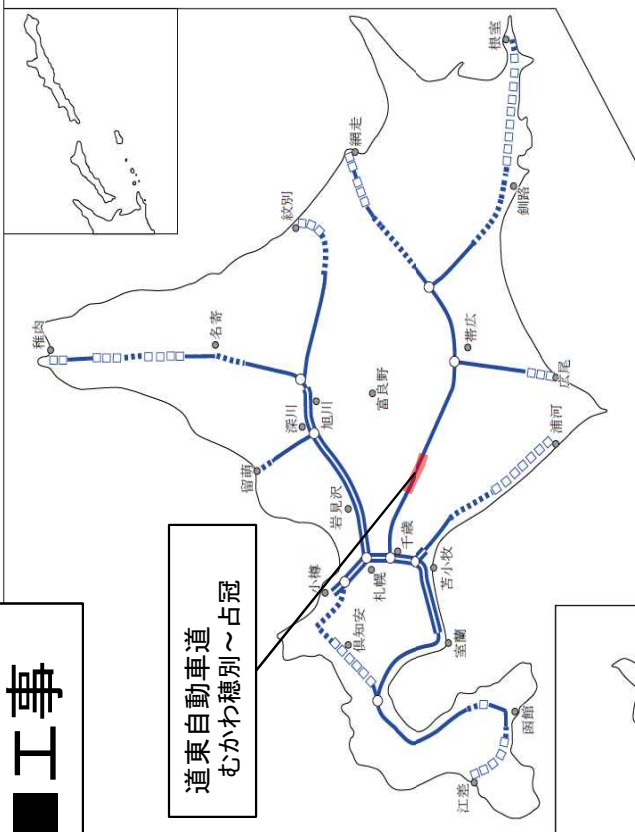
H26年度 運用率下位区間



注: 事業中区間のみに、JCT名称には仮称を含む

■ 工事

H26年度 運用率下位区間



八戸自動車道八戸青森線
八戸北～八戸JCT

日本海東北自動車道
酒田～酒田みなと

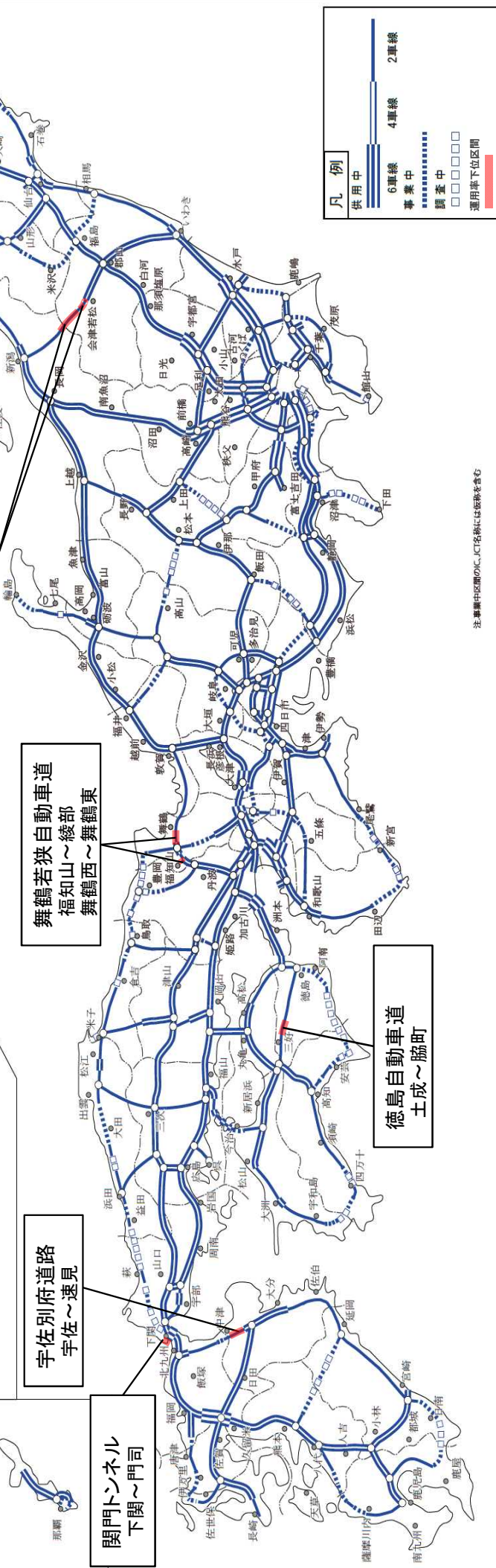
磐城自動車道
会津若松～会津坂下
西会津～津川

舞鶴若狭自動車道
福知山～綾部
舞鶴西～舞鶴東

宇佐別府道路
宇佐～速見

関門トンネル
下関～門司

徳島自動車道
土成～脇町



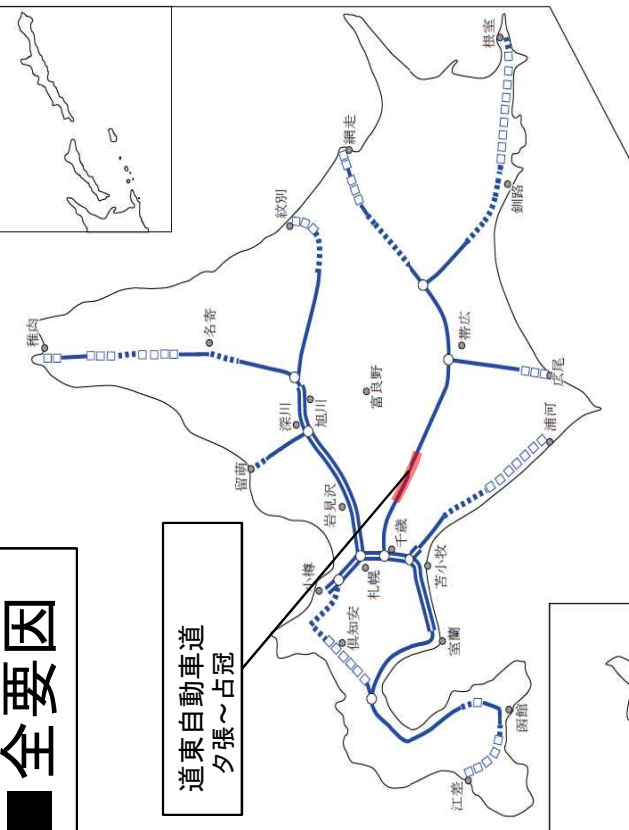
凡 例	
供用中	6車線 4車線 2車線
事業中	調査中
調査中	運用率下位区間

注: 事業中区間の凡例、JCT名称には仮称を含む

全国路線図

全要因

H26年度 運用率下位区間



道東自動車道
夕張～占冠

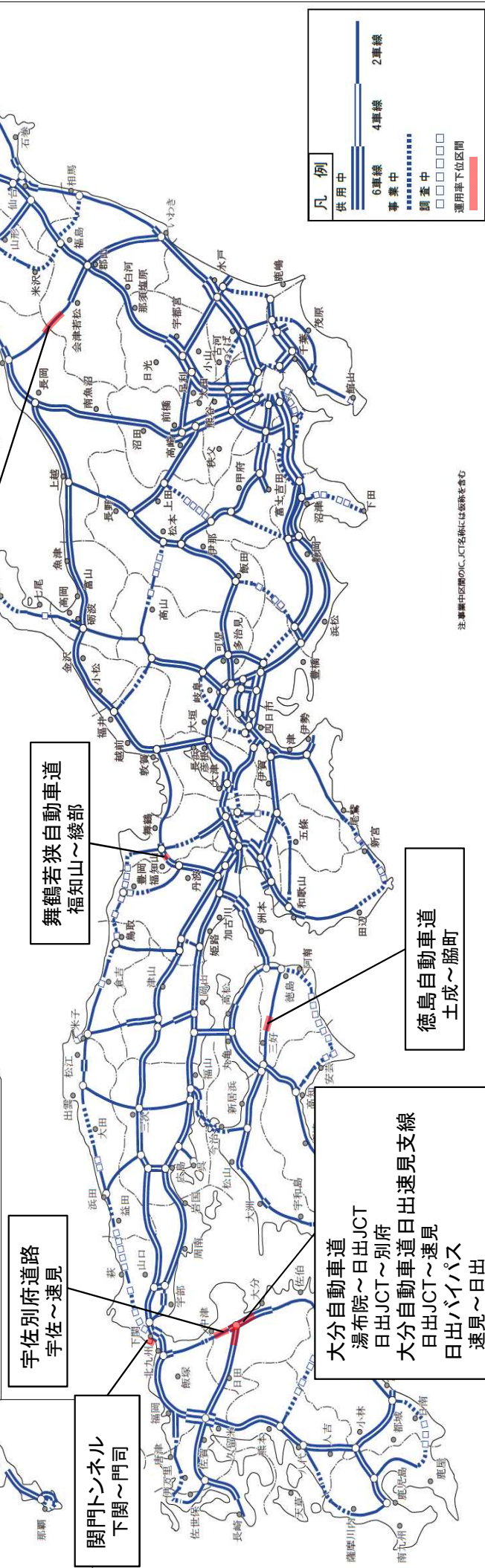
宇佐別府道路
宇佐～速見

関門トンネル
下関～門司

舞鶴若狭自動車道
福知山～綾部

磐城自動車道
西会津～津川

八戸自動車道八戸青森線
八戸北～八戸JCT



大分自動車道
湯布院～日出JCT
日出JCT～別府
大分自動車道日出速見支線
日出JCT～速見
日出バイパス
速見～日出

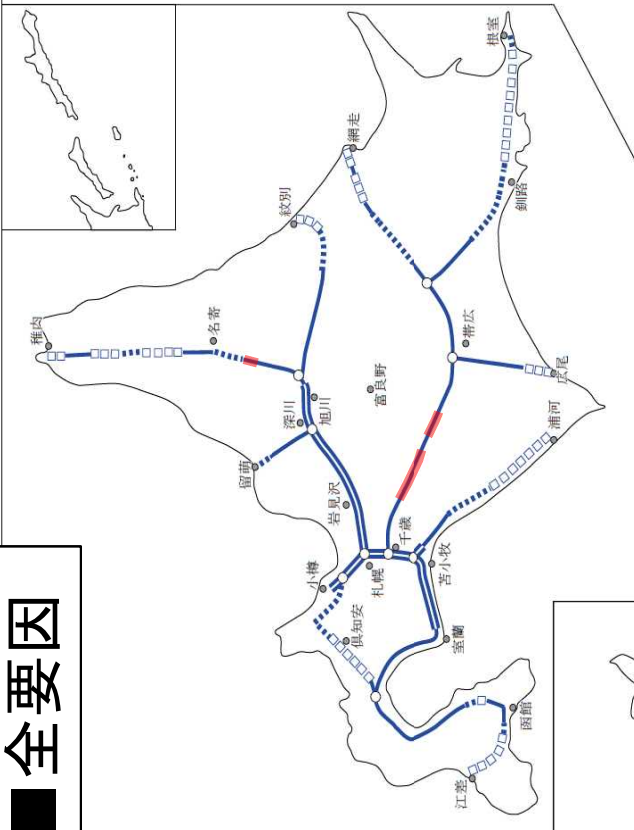
徳島自動車道
土成～脇町

凡例	
供用中	2車線
事業中	4車線
調査中	6車線
運用率下位区間	

注: 事業中区間のJCT、JCT名称には仮称を含む

全國路線圖

因致全



H26年度 運用率98%未満の区間

(通行止め時間175.2時間／年以上)

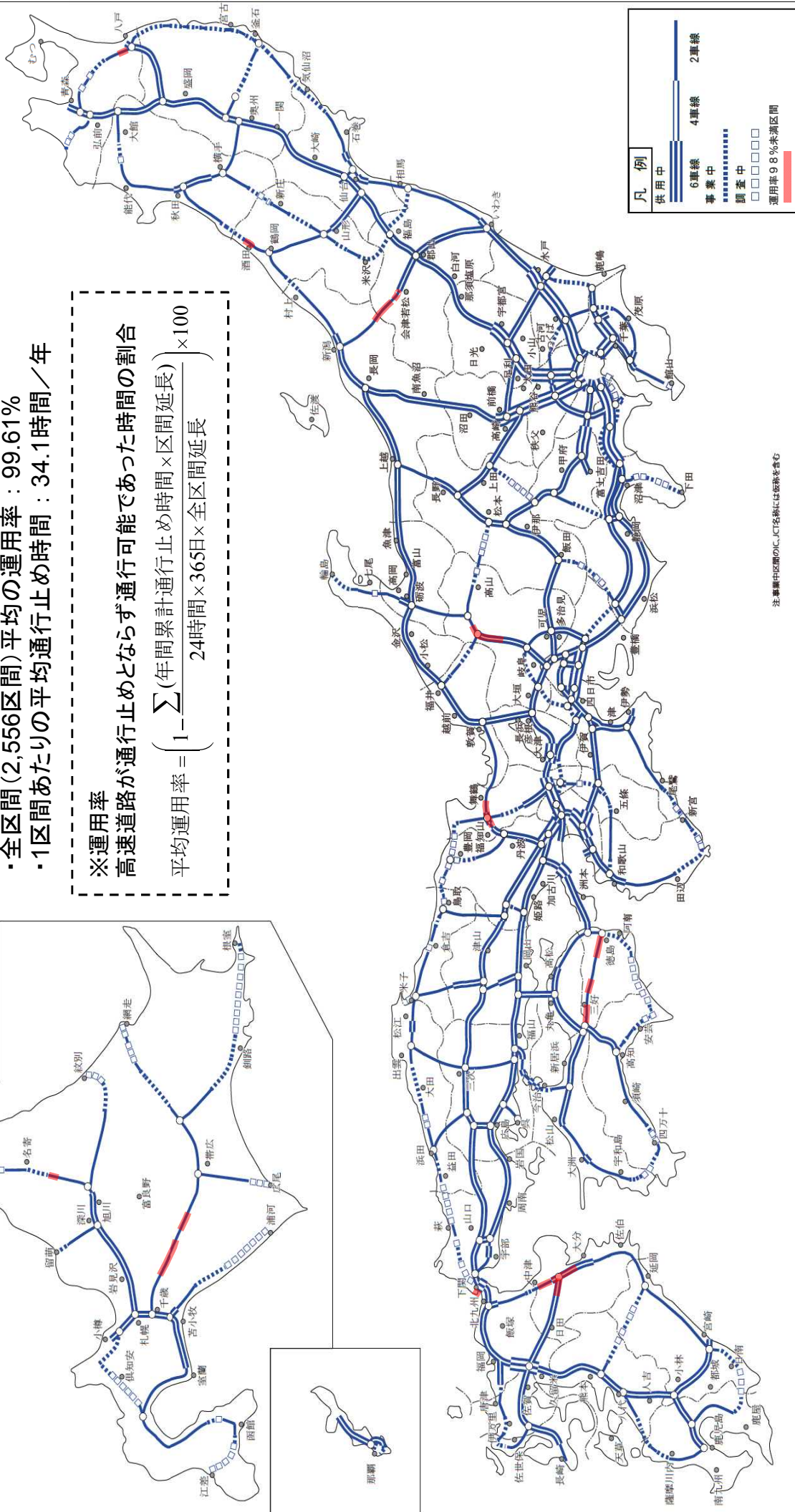
考參

- ・全区間(2,556区間)平均の運用率：99.61%
- ・1区間あたりの平均通行止め時間：34.1時間／年

※運用率

高速道路が通行止めとならず通行可能であった時間の割合

$$\text{平均運用率} = \left(1 - \frac{\sum (\text{年間累計通行止め時間} \times \text{区間延長})}{24 \text{時間} \times 365 \text{日} \times \text{全区間延長}} \right) \times 100$$



注:専断中区間のIC、JCT名称には仮称を含む

平成27年4月1日現在